



科学への想いを
語り合える仲間はこちらにいます。
あなたの科学への情熱をぶつけてください。

未来を切り拓くのは、あなた

未来を切り拓くフロンランナー育成プログラム

筑波大学GFEST

GFEST（ジーフェスト）生募集

応募要項

対象

下記の条件をすべて満たす方

- 全国の高校生
高校生向けのプログラムをこなせる中学3年生も可
- 科学・技術に関する強い興味と関心がある
- PCでメール等のやり取りが可能

募集予定人数 40名

費用 無料

※ただし、筑波大学までの交通費等は全額自費となります。また、宿泊を伴う実習を行った場合、宿泊費を負担していただく可能性があります。

応募期間 2023年6月1日から6月22日 **書類必着**

応募方法 GFESTウェブサイトより応募書類をダウンロードし、
GFEST事務局に送付

受講期間 2023年7月から2024年3月まで



詳細は
ウェブサイトを
ご覧ください

<http://gfest.tsukuba.ac.jp/>



未来を切り拓く
フロンランナー育成プログラム
Global Front-runner in Engineering, Science & Technology

主催：筑波大学

本プログラムの特色

受講生一人一人の資質や興味に合わせた 個別プログラム

個別研究・学習支援

受講生の関心にあわせ、筑波大学の教員・大学院生をマッチングし、オンラインでサポートします。スーパーサイエンスコースと科学トップリーダーコースの2つのコースがあります。

オンラインで
随時実施



メンター制度

これまでのプログラム修了生がメンターとして皆さんをサポートします。

受講生の声

GFESTの受講を通して、サイエンスがより一層好きになるだけでなく、「なぜ研究を行っているのか」という疑問に対して、「好きだから!」という答え以外のもう1つの答えに1歩近づけたような気がします。



フロントランナーとして活躍していくための 全体プログラム

サイエンスプログラム

筑波大学の研究室で分野別実習を行い、実習内容をグループでまとめて発表します。最先端の研究について学ぶために、つくば市内の様々な研究機関に見学に行きます。サイエンスカフェでは、GFEST 修了生等に高校時代や現在の研究について話してもらいます。

講義は基本
オンラインで、
月に1回実施。

STEAM プログラム

自然科学分野、人文社会分野はもちろん、芸術専攻、体育専攻もある総合大学のメリットをいかし、幅広い分野の講義を行います。

アントレプレナーシッププログラム

グループワークなどを通じて、社会課題を自分自身の問題として認識し、改善するためのアイデアを共有し、対話を通じてより深い洞察を得ることが出来ます。

GFEST English Cafe

留学生と話すことで異文化を理解し、英語でのコミュニケーションに慣れるようにします。

受講生の目標や資質にあった2つのコース

スーパーサイエンスコース(SSコース)

「この研究については他の人に負けない!」
という熱意を持って自主研究を行っている人、
研究についてのアドバイスをもらいながらも、
身近では探せないという人を待っています!

一人一人の研究テーマにあわせて、
大学教員と大学院生が専属であなたの研究をサポートします。

2022年度SSコース生の研究テーマ(一部)

シロコブゾウムシの潜水耐性について
生徒実験用の半導体素子の試作
千葉県東京湾沿岸地域に分布する砂州の形成条件についての考察
挿し木の成功率を上げるために
感情分析自作AIモデルによる感情特徴分析



受講生の声

研究で自分の仮説が達成できず、研究成果が得られなくてもGFESTで培われた「多方面から実験結果の原因を追究、解明する力」「格闘力」でめげずに立ち向かいたいと思います。

科学トップリーダーコース(TLコース)

「化学については他の人に負けない」
「生物学オリンピックに出たい」など
一つの分野を深く学びたい人を待っています!

物理・化学・生物・地学・工学・情報・数学のそれぞれの分野の
大学教員や大学院生があなたの学習をサポートします。
科学技術オリンピック(物理・化学・生物・地学・情報・数学・
脳科学・地理など)やWROなどに向けた分野別勉強会を実施します。

分野別勉強会の内容例

国際科学オリンピック出場経験者からの講義やアドバイス
科学オリンピックの過去問の実施・解説等
大学院生の研究紹介等



受講生の声

数学勉強会では、普段習っている数学の世界とは違う世界を教えていただき、自分が学んでいるところはまだ氷山の一角なのだと思います。勉強会の内容は難しく、理解するのに精一杯でしたが、数学への興味がさらにわいてきました。